

アンティーク風アイアンバスケット

プレートにはお好みの文字や絵を描きましょう。
簡単に数字を書くだけでもアンティーク風に仕上がります。



【Seriaグッズ】

- コットンカフェカーテン 40×80cm 1枚
- アンティークワイヤーバスケット 1個
- ビニール被膜針金 ブラック直径1.6mm×10m ... 1個
- サンドペーパー 金属用 8枚入り 1個
- ブリキプレート 29.7×21cm 1個
- アクリルカラー20ml 白 1個
- アクリルカラー20ml 黒 1個
- アクリルカラー20ml 金 1個
- 画筆セット 馬毛丸筆 4本 1セット
- 手芸用速乾ボンド 35g 1個

【用意するもの】

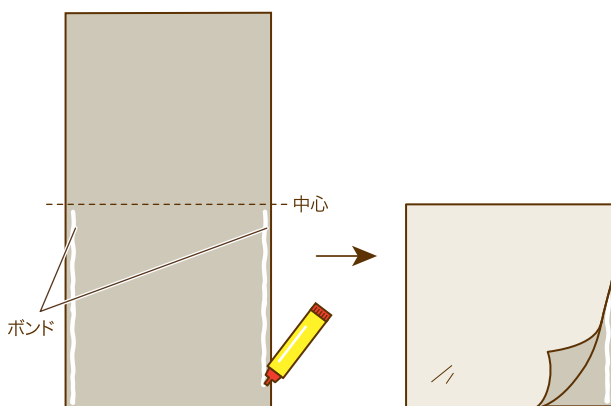
紙コップ・ティッシュ・画びょう・はさみ・プラスドライバー・ねじ・ダンボールなど色ぬりの際に敷くもの

【できあがりサイズ】

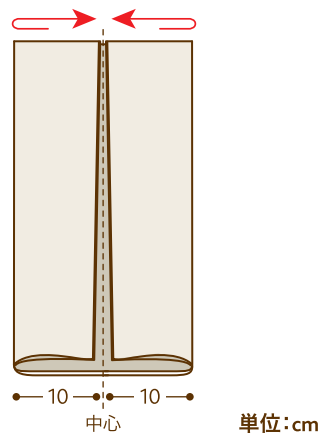
縦:18cm 横:23cm 高さ:12.5cm

1 布袋を作ります。

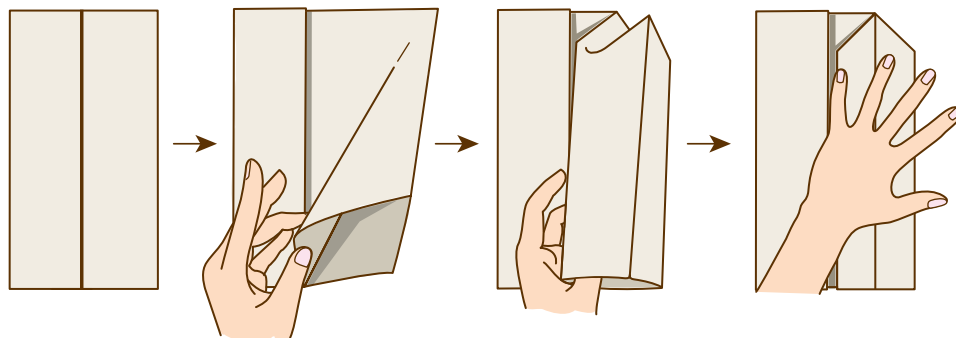
1 コットンカフェカーテンを縦に二つ折りにし、手芸用速乾ボンドで両端を接着します。



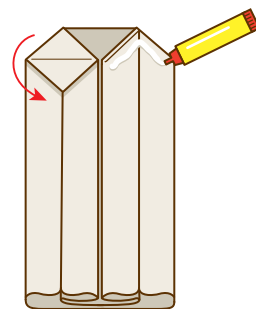
2 中心に合わせて折りたたみます。



3 接着した部分が開かないように気をつけながら、袋のように開きます。

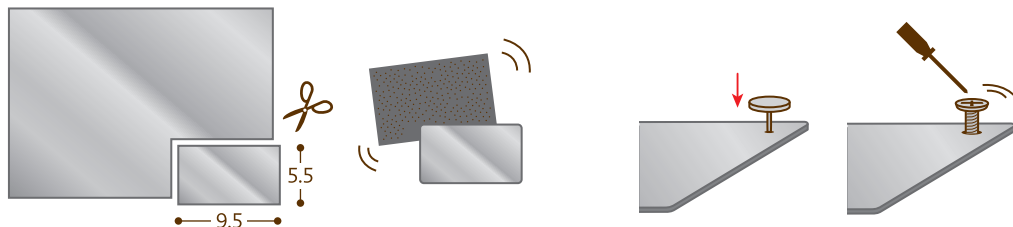


4 三角になった部分に手芸用速乾ボンドをつけて、図のように留め袋にマチを作ります。



2 ブリキプレートを作ります。

- 1 ブリキプレートを図の大きさにハサミでゆっくりカットします。
- 2 プレートの角にサンドペーパーをかけて丸みをもたせ、切った後の端を処理します。
- 3 プレートの端に画びょうで仮の穴をあけます。
- 4 ねじを仮の穴にあててプラスドライバーでねじを入れ込みます。穴が拡張するまで押し込みます。



Point

③～④を行うときは、ケガをしないよう十分注意しましょう。プレートの下にダンボールを重ねて敷き、しっかり押さえて作業しましょう。

3 ブリキプレートをデコレーションします。

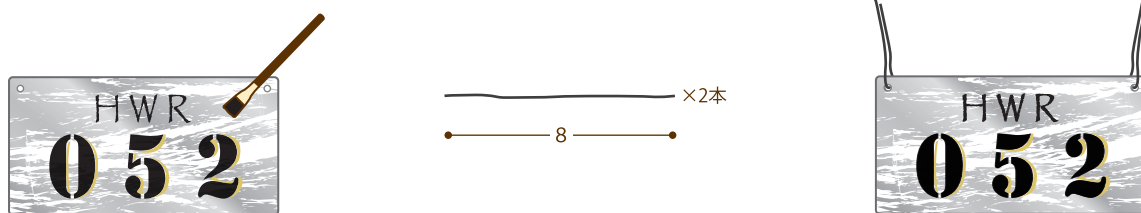
- 1 プレート全体にアクリルカラー白をぬり、乾かないうちに軽くティッシュで絵の具をふき取ります。適度にふき取ることでアンティーク風に色がぬれます。



Point

アクリルカラーは乾燥しやすいので、乾いてきた場合は、紙コップに水を用意して筆を洗ったり、絵の具に水を含ませたりしながら色ぬりをしましょう。

- 2 アクリルカラー金、黒を使って好みの文字やイラストを描きます。
- 3 針金をカットします。
- 4 プレートの絵の具が完全に乾いたら、開けた穴に針金を通してバスケットに付けられるようにします。



4 布袋とプレートをバスケットにつけます。

- 1 ④の接着部分が十分に乾燥しているかを確認し、上部を内側に半分折り込みます。
- 2 バスケットの上部に③の針金を通してブリキプレートを装着します。
- 3 布袋を入れ、針金を付けている部分を隠すようにバスケットのふちに少しかぶせて、完成です。

